

タンザニアからマサイ族の少年が来日！教育の大切さを考える

イベント・出張授業を実施（6/24（日）-29（木））

タンザニアのマサイ族の少年レボイ・レイザーくん（16歳）をゲストに迎えて



認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン（東京都世田谷区南烏山 6-6-5 3 階 代表理事 中島早苗 tel 03-6321-8948）はマサイ族の少年と教育の大切さについて考えるイベント・出前授業を 6/24-29 にかけて実施します。

世界中の子どもたちが教育を受けられることを目指す世界規模のイベント「世界一大きな授業 2018」が、2018 年 4 月 14 日から 6 月 30 日まで世界 100 か国で一齐に開催されています。その世界規模イベントの一環でタンザニアで教育支援を受けながら学校に通っているマサイ族の少年をゲストとして招き、日本でもイベントや出前授業を実施します。

現在、世界で小学校に通えない子どもは 6,100 万人、読み書きができない大人は 7 億 5,000 万人も存在します。こうした事実の背景には、戦争や貧困などはもちろん、教育の機会が与えられなかった人々が直面する厳しい現実など、さまざまな問題が隠れています。

先日、6 月 8 日、9 日カナダにて開催された G7 シャルルボワ・サミットでも、安倍晋三首相は途上国の女性に対する教育支援として、2 億ドル（200 億円強）の資金拠出を表明しました。

本イベントでは、「世界中のすべての子どもたちが教育を受けるために」 私たちになにができるのか？をマサイ族の少年と日本の子どもたちが共に考えます。

◆高校生がイベントの企画運営

また、6 月 24 日に実施する一般市民を対象としたイベントは日本人の高校生が中心となり企画しています。マサイ族の少年と日本人の高校生が協力して実施します。

【イベント詳細】

タイトル：誰でも参加できる「世界一大きな授業-You(th) Can Change The World-」

日時：2018年6月24日(日)13:00-17:00(開場 12:30)

場所：EF 東京 東京都渋谷区2-15-1 渋谷クロスタワー27階

費用：無料

会場提供・協力：EF 東京

プログラム：

第1部 世界一大きな授業を体験しよう！

「世界一大きな授業 2018」教材よりワークショップ体験

第2部 タンザニアのゲストスピーカーとの交流&ディスカッション

タンザニアからのゲストスピーカーのお話し、ディスカッション

◆マサイ族の少年が日本の学校を訪問

6月25日 都内私立中学校訪問

6月26日 都立私立高校訪問

6月27日 都内私立中学校訪問

6月28日 都内私立高校訪問

◆ゲストスピーカープロフィール

Mr. Leboy Laizer / レボイ・レイザー

2001年6月20日生まれの16歳。タンザニアのマサイ族コミュニティ出身。レボイの生まれた村は北部タンザニアに位置する小さな村で、水道や電気といった生活に必要なインフラが整っていない地域。レボイの村に観光で訪れた当時イエール大学に在籍するスペイン人の学生が、聡明で好奇心旺盛なレボイの可能性を応援したいと奨学金支援を行い、その教育支援によってレボイは質の良い学校に通うことができるようになり、優秀な成績で初等教育を卒業することができた。また、現在はタンザニアで上位の高校の一つである「テンゲルボーイズセカンダリースクール」の寄宿生2学年目として在籍している。好きなことは、バスケットボールやジャッキー・チェンの映画鑑賞。将来は土木技師になり、東アフリカの発展に寄与したいと考えている。（写真左がレボイ）

■ 本件に関する取材やお問い合わせはこちら ■



認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 〒157-0062 東京都世田谷区南烏山 6-6-5 3F

E-MAIL info@ftcj.com TEL03-6321-8948 WEB <http://www.ftcj.com/>